

イスラエルはガザ攻撃を今すぐ止めろ！ 虐殺 NO! これ以上 ひとりも殺すな！

写真展示 & 街頭アピール

4/6(日)16:00~18:00

4/7(月)17:00~18:30

@京橋京阪モール広場

(JR 京橋駅と京阪京橋駅の間)

3月18日イスラエル軍がパレスチナ・ガザに大規模空爆を行い地上戦を開始。停戦合意を一方的に破った。2023年以降死者は5万人を超えた。そして米国ガザ所有発言で攻撃再開を後押ししたのが米トランプ大統領だ。

**戦争犯罪人イスラエル・ネタニヤフ
首相、米トランプ大統領、沈黙の
石破政権に抗議の声を上げよう。**



J-07 爆撃を受けた子どもを運ぶ女性 ガザ 2025年3月18日



ZENKO (平和と民主主義をめざす全国交歓会) TEL090-8162-3004 (川島)

パレスチナから、PPFS (パレスチナ人民闘争戦線) 抗議声明



ファシスト占領軍によるガザへの侵略の再開は、アメリカの承認を得て行われた。

2025年3月18日

ガザ / パレスチナ人民闘争戦線[PPSF]は、ファシスト占領政府がガザ地区の我々の住民に対して大量虐殺戦争を再開したことを非難した。その結果、402人以上の市民が死亡し、そのほとんどは女性と子どもであった。これは停戦協定の明白な違反であり、地域の安定に悲惨な結果をもたらす恐れのある危険な緊張激化である。

PPSFは、この野蛮な侵略の再開は、わが国民に対する占領軍の侵略の主要パートナーであり主要支持者であるトランプ政権のゴーサインを出したものであり、これらの犯罪は追放計画の実施とパレスチナ大義の清算に向けた一歩である、と付け加えた。

PPSFは、ファシスト占領軍がガザ地区の我々の住民に対する絶滅戦争を再開したことは、戦争停止と復興に向けたあらゆる努力に対する明らかな違反であり、国際法違反であり、女性、子ども、高齢者を含む民間人に対する一連の恐ろしい虐殺の継続であると指摘した。

PPSFは、国際社会と安全保障理事会に対し、責任を果たし、占領軍に圧力をかけ、大量虐殺戦争を中止させ、これらの犯罪の責任者を戦争犯罪者として処罰し、民間人を保護するよう求めた。



パレスチナ虐殺を続けるイスラエルに手を貸す日本企業に抗議しよう！

人殺しで儲ける企業はボイコット

4/16 (水)

イスラエル協力企業抗議 & アピール行動

◆ニデック株式会社 (京都市南区久世殿城町 338 番地)

朝 7:15~8:15 JR 向日町駅 街頭宣伝

9:00 公開質問状要請行動

※イスラエル企業との空飛ぶクルマのモーター共同開発をやめよ！

◆三菱重工関西支社前 (大阪市西区土佐堀 1 丁目 3-20)

12:00~13:00

※イスラエルに武器を提供しているイギリスの軍事会社 BAE システムズ、イタリアの軍事会社レオナルドとの次期戦闘機共同開発をやめろ！

◆大阪トヨタNorth株式会社前 (大阪市福島区福島5丁目 17-2)

13:30~14:00

※トヨタハイラックス車などパレスチナ侵略に加担するな！

◆I H I 関西支社前 (大阪市北区中之島 3 丁目 2-4 中之島フェスティバル タワー・ウエスト前)

14:45~15:15

※イスラエルに武器を提供しているイギリスの軍事会社 BAE システムズ、イタリアの軍事会社レオナルドとの次期戦闘機共同開発をやめろ！

◆アメリカ領事館前 (大阪市北区西天満 2 丁目 11-5)

16:00~16:30

※イスラエル支援をやめろ！ 停戦破壊を直ちにストップ！

◆大阪市役所前 (大阪市北区中之島 1 丁目 3-20)

17:00~18:00

※万博中止！ 国際法違反のイスラエル・アメリカは撤退

< 虐殺続けるイスラエルを支援する日本企業に取引をやめさせよう！ >

ヨーロッパの一部金融機関では国際法違反、戦争犯罪をしているイスラエル企業やイスラエルと関係のある企業からの投資撤退が起こり、信用格付け会社ムーディーズはイスラエル債の格付けを2段階引き下げ「ジャンク債」(債務不履行の可能性)に近い扱いにしました。「インテル」は経済的リスクを避けるためガザ近郊の建設プロジェクトを中止。日本企業に停戦破壊・虐殺続けるイスラエルから手を引くよう要請・アピールにご参加ください。

ZENKO (平和と民主主義をめざす全国交歓会) TEL090-8162-3004 (川島)

